

難しい土地評価

相続支援ネットは相続の専門家集団で、遺産相続人へのコンサルティンクと、相続に精通したフコを育てる人材育成教育を行っている。

土地を相続した場合、不動産の実情に疎い税理士が相続税を算出すると高くなる——ということであるが、もう少し詳しく聞いてみた。

「土地評価に詳しい税理士は、少ないのです。そのため、単純に路線価に對象の土地面積を乗じて算出するケースがほとんどです。」

しかし、変形地などは利用価値が低くなりますから減価します。この差額分を評価しなければ、当然のことですが、相続税は高いものになるという事です。

相続支援ネットでは、

相続支援ネット ①

飛躍する地域ビルダー

ハウジング・アナリスト 松下寛光-93

払いすぎた相続税を還付してもらおう相談も、受け付けています。相続税の申告から5年以内であれば、土地評価を見直して相続税減額の更正が可能

です。たとえば相続税を1億円払った人が土地を再評価したところ、1千万円以上還付されるとい

ライフプランを提案

今後はサラリーマンにも

るといのは魅力的な話に違いない。

同ネットではこうした「救済」の相談もこなしているが、当初から過払いなどない正確な相続税

対策や土地の有効活用に向けたコンサルティンクが、もちろん本業だ。

ベストな選択を

「土地を含めた遺産を

相続した人の悩みは「納税をどうするのか」ということです。まず話を聞いて、納税プランを立ててあげます。『これだけ

の相続税がかかりますが、現金で払う用意はないですね。土地を半分売って払うか、といったコミュニケーションを重ねて、ベストな

か。現状では売って現金選択をしてもらうわけでは

広い観点から見ると、依頼人が最も有利に展開できるライフプランをアドバイスするということ

「そこでですね。これま

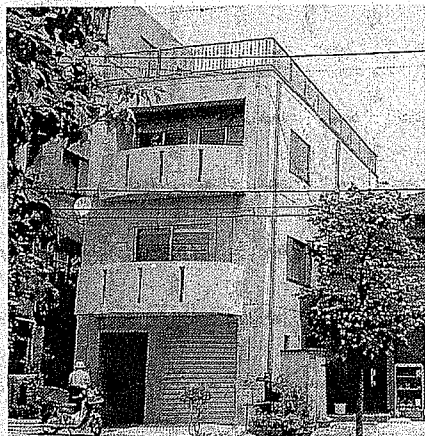
で行ってきまして、が、これからはサラリーマン層のリタイアメントプランにも、枠を拡大していきたいと思っ

団塊の世代が定年退職します。定年してからの人生も長く、その先30年

は考えなければなりません。どのようライフプランを立てたらよいのか、不安に思っている人

は多いのです。退職金や年金など、手持ちの資産を上手に活用していく必要があると思います」

団塊世代は人数も多く、FPへのニーズも高まるだろう。



土地活用でアパート経営を考

首都圏の場合、土地の有効活用でアパート経営を考